

2024年5月5日(18週目)主日礼拝

「福音の名門家門を作りましょう」(使徒 16:31-32)

▲777 祈り,3 つの集中,3 つの答え:日本が偶像国家ではなくて、宣教大国となる事が出来るように。私と家庭を通してなされることを信じる事が出来るように。イエス様は十字架にかけられ、全ての問題を解決された故に、私達は災いを受ける資格もない。私達が日本と世界を生かす事が出来る力を与えられるように神様が共におられる。私達は、講壇メッセージで力を受ける事が出来るように。また、私たちは悪魔と霊的な戦いをする事が出来るように。777の祈りを味わい、3 つの集中の中で、3 つの答えを味わう事が出来るように。

1.偶像の家門	2.福音の家門	3.世界福音化する名門の家門
<p>▲悪魔は、偶像崇拜をさせて家門の問題の中で人々を滅ぼしてしまっている。</p> <p>1)出 20:4-5(あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。それらを拝んではならない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偶像を拝んではならない。</li> <li>・偶像が災いのルートである。</li> <li>・日本で不幸な状態が続く。</li> </ul> <p>2)エレ 32:18(あなたは、恵みを千代にまで施し、先祖の咎をその後の子らのふところに報いる方、偉大な力強い神、その名は万軍の主です。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キリストを信じる者は1000代にまで祝福される。</li> </ul> <p>3)I コリ 10:20(いや、彼らのささげる物は、神にではなくて悪霊にささげられている、と言っていいのです。私は、あなたがたに悪霊と交わる者になってもらいたくありません。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偶像は、悪霊と交わること</li> <li>・偶像の家門を救う事が主の願いである。</li> </ul>	<p>▲家庭の月である5月に聖徒の家庭が福音を信じる家門になる事が出来るように。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭を福音化する決断をするように。</li> </ul> <p>1)創 12:1-3(その後、主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偶像崇拜を捨てて神様だけを愛する時に祝福される。</li> <li>・偶像崇拜により子孫代々に問題に陥る。</li> <li>・ヨブは悪魔の存在を分からずにいた。             <ul style="list-style-type: none"> <li>一その為、なぜ、ただ真の神様でいなければいけないのかを分からずにいた。</li> <li>一真の神を分からずに偶像崇拜するほど家系が滅ぼされる。</li> </ul> </li> <li>・イエス・キリストが来られたのは悪魔を打ち砕くためである。</li> <li>・キリストを正しく信じる事が恵みの道である。</li> </ul> <p>2)ヨシュ 2:13-14(「あなたがたが、私たちのこのことをしゃべらなければ、私たちはいのちにかけて誓おう。主が私たちにこの地を与えてくださるとき、私たちはあなたに真実と誠実を尽くそう。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリコの城の中の遊女ラハブは、真の神様を良く知っていた。</li> <li>一偶像の神々ではなくてキリストによってこそ家族全員が救われることが分かった</li> <li>一エリコの町が攻め取られる時に、約束通りに家族全員が救われるようになった。</li> <li>・ラハブとその家族が救われて、ラハブの家門が祝福の家門に変わった。</li> </ul> <p>3)ヨシュ 24:15(私と私の家とは、主に仕える。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨシュアとイスラエルの民が偶像を捨てて主に仕える決断をした。</li> </ul> <p>4)ルツ 1:15-16(ルツは言った。「あなたを捨て、あなたから別れて帰るように、私にしむけないでください。あなたの行かれる所へ私も行き、あなたの住まれる所に私も住みます。あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルツは異邦人の家系であったが、福音を信じていた。</li> <li>・ルツは、異邦人の家系であったが、福音の家門に変わるようになった。</li> </ul> <p>5)マタ 1:1-2(アブラハムの子孫、ダビデの子孫、イエス・キリストの系図。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偶像崇拜の家門から福音の家門となると決断をする時に祝福を受ける。</li> </ul> <p>○アメリカの社会学者が 18 世紀にマックス・ジュークス(未信者)とジョナサン・エドワーズ(福音を信じ子どもに福音を伝えた)の子孫を 8代まで追跡調査をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●マックス(未信者)の家系:住所不定者(310人),窃盗常習犯(63人),受刑者(130人),乳児死亡(300人),先天的異常者(400人),貧窮者(30人),アルコール依存症であった。</li> <li>※マックスの子孫には、社会に重要な貢献をした人物は一人もいなかった。</li> <li>●ジョナサン(福音を信じ子どもに福音を伝達)の家系:大学総長(14人),医師(60人),大学教授(120人),裁判官(30人),軍人(75人),牧師・宣教師(300人),文学者(60人),アメリカ連邦議会議員(3人),弁護士(110人),副大統領(1人)であった。</li> </ul>	<p>▲私達の家系が福音の家系となり世界福音化する名門の家門とすることが出来るように。</p> <p>1)使徒 10:24(コルネリオは、親族や親しい友人たちを呼び集め、彼らを待っていた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100 人隊長のコルネリオは、ペテロが真のキリストを伝える伝道者である事を良く知っていた。</li> <li>・コルネリオと家族がキリストを信じた。</li> <li>・コルネリオはローマ福音化の第一人者となった</li> </ul> <p>2)使徒 16:15(彼女も、またその家族もバプテスマを受けたとき、彼女は、「私を主に忠実な者とお思いでしたら、どうか、私の家に来てお泊まりください。」と言って頼み、強いてそうさせた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルデヤは、主に忠実なものであった。</li> <li>・ルデヤが家系・地域福音化の初穂となる。</li> </ul> <p>3)使徒 16:31(ふたりは、「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」)と言った。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パウロとシラスが監獄で看守を生かす。</li> <li>・主イエスを信じれば自分も家族も救われる。</li> <li>・私を通して家系代々救われ、祝福される。</li> <li>・福音の家系を作る為、悪魔と霊的な戦いをする</li> </ul> <p>4)I コリ 16:19(アクラとプリスカ、また彼らの家の教会が主にあつて心から、あなたがたによろしくと言っています。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリスキラは家庭福音化され事業が祝福された</li> </ul> <p>5)マタ 12:29(強い人の家にはいつて家財を奪い取ろうとするなら、まずその人を縛ってしまわないで、どうしてそのようなことができましょうか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭福音化を妨げるサタンを縛る。</li> <li>・家庭の福音化・世界福音化を出来るように。</li> </ul> <p>▲結論-RT 運動申 6:6-7(あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レムナントがサミットになる為には、家庭礼拝をすることが出来るように。</li> <li>・100 家庭で家庭礼拝が回復されるように。</li> </ul>

## 現場地教会(2024年5月5日～2024年5月11日)

### 【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

### 【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 【メッセージ】 「福音の名門家門を作しましょう」(使徒 16:31-32)

### 【讚美】 262 罪の闇路に

### 【祈り】

- ①教会の祈りの課題  
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

### 【フォーラム・祈り】

### 【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

【7つのやぐらの祈り】: 三位一体の神のちからが私の内を満たし、私の考えと思い、たましいのすべてを治められますように。御座の祝福である3つの超越(御座のちから、時空の超越、237光)、3つのいのち(神のかたち、神の息、エデンの祝福)、3つの空前絶後(私、教会、現場)が私の内に臨みますように。神さまが私の過去、現在、未来にちからで働いてください。今この時間、私に5つのちから(霊力、知力、体力、経済力、人力)を与えてください。空中の権威を持つ者に打ち勝つ宇宙のちからが私の内に臨みますように。神さまが下さった私の一生の裏面契約をつかんで、あらかじめ見る契約の旅程(CVDIP)を歩むことが出来ますように。神さまが最も願われる3つの庭(237、いやし、サミット)のある絶対やぐらの教会を建てられますように。

【7つの旅程の祈り】: 三位一体の神さまが私の内に臨み、神さまが願われる道を歩むことが出来ますように。どんな場合にも絶対に滅びない10の奥義(霊的独立、霊的事実、逆発想、シナジー、危機と機会、無競争、再創造、サミット、荒野、絶対計画)をもって挑戦できますように。絶対に揺れない10の土台(絶対主権、イエス・キリスト、聖霊のちから、神のみことば、神の神殿、神の計画、神の摂理、神の裁き)に堅く立つことができますように。神さまが約束された5つの確信(救い、祈りの答え、導き、罪の赦し、勝利)をもって、伝道者の旅程を歩むことができますように。神さまの力によって9つの流れ(高さ・深さ・広さ、上・下・横、過去・現在・未来)を味わうように。神さまがあらかじめ教えてくださった一生味わう答えを見つけ出し、62の伝道者の生活(21の生活の本質、5つの幸せな祈り、7つのサミットの道、9つの流れ、20の聖書的伝道)を過ごせますように。私の生活が教会と礼拝を通して、福音の光を伝える御座のキャンプとなりますように。

【7つの道しるべの祈り】: カルバリの丘ですべて完了した十字架の血の力が臨みますように。オリーブ山で言われた神の国のことが成し遂げられますように。マルコの屋上の間に臨んだ聖霊の満たしを私に与えてください。迫害と困難にあってもより大きい宣教の門を見る挑戦の時刻表を私に与えてください。まず神さまがくださる確実な答えを受けてから行動する聖霊の奥義を味わえますように。苦しみと困難があっても、祈りを通してより大きい神さまの計画を答えとして見る人生のターニングポイントを探すことができますように。正確なみことばにあって、神様が私に下さったローマを見ることが出来ますように。

### (お知らせ) RUTCの建築のためにお祈りをお願いします

- 1、来週は、237の庭(来週は伝道キャンプ)
- 2、日本神学校入学式 5月7日11時
- 3、40日特別早天祈禱会が続いています。
- 4、浜松・磐田伝道キャンプ5月27日～29日
- 5、レムナントインスタグラムが出来ました

## 福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel: 052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00

7  
7  
7  
の  
祈  
り